

# ワガヤネヤガワちいきふくしプラン（第2次寝屋川市地域福祉計画）の進捗状況

《平成25年度の実績》（24年度までの実績・26年度以降の予定も含む）

【25年度の実績は「★」印と網掛け、26年度以降の予定は「※」印と下線で示しています】

## 1. 生活を支援するサービスや活動の充実

### (1) 生活のなかの困りごとを、多くの力をつないで解決していくしくみの充実

計画項目	担当課(機関)	事業等の実施・進捗状況	連番
①生活のさまざまな困りごとに対応する「コミュニティソーシャルワーク(よろず相談支援)」のしくみの充実	保健福祉総務課	・「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」の増員に向けて社会福祉協議会との協議や手続きを行い、1名を増員するとともに、CSW相互の連携・調整を行うためのスーパーバイザーを配置しました【23～24年度】。	1
	社会福祉協議会	・「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」を6つのコミュニティセンターエリアごとに配置しています。 ・CSWのスーパーバイザーを配置し、地域包括支援センター等とも連携して制度の挟間にあるケースなどへの対応力を高めています【24年度～】。 ・声を上げにくい生活困窮者等を、CSWが福祉委員等と連携して生活保護等の福祉制度につなぎ、地域で暮らし続けられるように支援する取り組みを強化しています【24年度】。→ ★ 個別ケースへの相談活動に努めました【25年度】。	

### (2) さまざまな困りごとに対応できるサービスや地域福祉活動の推進

計画項目	担当課(機関)	事業等の実施・進捗状況	連番
①分野別計画に基づく保健福祉や子育て支援などのサービスの充実	健康増進課	・「食育推進計画」に基づき、関係団体等と連携して食育の推進に努めています。 ★ 26～30年度を計画期間とする「第2次食育推進計画」を策定しました【25年度】。 ・乳幼児健診や育児教育、訪問指導を実施するとともに、保健師や歯科衛生士が地域の保育園(所)やサロンに出向いて保健指導を行っています。	2
	高齢介護室	・「高齢者保健福祉計画(2012～2014)」を策定しました。計画策定にあたり、日常生活圏域ニーズ調査やパブリックコメントを実施しました【23年度】。→ ・計画の進捗状況を「計画推進委員会」に報告しています。 ★ 次期計画の策定に向けてニーズ調査を実施しました【25年度】。	
	こども室	・「こどもプラン推進地域協議会」(年2回)と「庁内推進委員会」(年1回)を開催し、計画の進捗状況の確認や検証などを行っています【～24年度】。→ ★ 「子ども・子育て会議」を設置・開催(4回)しました。「庁内推進委員会」(1回)も引き続き開催しました【25年度】。 ★ 「子ども・子育て事業計画」策定のためのニーズ調査を実施し、計画策定に着手しました【25年度】。→ ※ 26年度に「子ども・子育て事業計画」を策定し、27年度から推進します。	
	障害福祉課	・「障害福祉計画(第3期計画)」を策定しました【23年度】。→ ・「障害者福祉計画」、「障害福祉計画」の進捗状況を、「計画推進委員会」で検討しています。→ ★ 「障害者計画等推進委員会」に名称変更し、進捗状況の検討を行いました【25年度】。	
②地域福祉の視点にたった「市民にわかりやすいサービス体系」への再構築			3
③ライフステージを通じた支援をすすめるための取り組みの推進	健康増進課	・「食育推進会議」の部会をライフステージごとに(乳幼児・学齢期、成人期、高齢期)設置し、推進会議、各部会、関係部局・機関と連携して、一貫性のある食育を推進しています。 ・「健康づくり実践講座」をライフステージごとに実施し、生涯を通じた健康づくりを推進しています。	4
	障害福祉課	★ 自立支援協議会に「サポート手帳作成委員会」を設置し、ライフステージを通じて関係機関が協力していくためのツールを検討しました【25年度】。	
④市民の「思い」と「力」を活かした支えあいの活動の推進		《5-(12)に記載しています。》	5
⑤生活に関わるさまざまなサービスを活かした支援の推進	社会福祉協議会	★ 「緊急時安否確認もモデル事業」の周知と理解を図るために、東北コミセンエリアの介護保険事業者への通信の配布や、地域包括支援センターへの説明を行いました【25年度】。→ ※ 26年度は全市で展開する「緊急時安否確認(かぎ預かり)事業」に新聞販売店、宅配業者、介護保険事業者などの協力を得られていくよう、呼びかけを行っていきます。	6
⑥保健福祉などのサービスと地域福祉活動の「協働」の推進	保健福祉総務課	・保健福祉部と社会福祉協議会の「定例会議」を設置し、制度間の連携や市と社協の連携について話しあっています【24年度～】。	7
	高齢介護室	・「各地域ネットワーク会議」を開催しています。 *開催回数:【23年度】93回、【24年度】147回、★【25年度】241回(12月末現在) ※ 26年度は300回の予定 ★ 「地域包括ケア会議」(市・圏域別・個別)を開催しました【25年度】。 *開催回数 ★【25年度】市1回・圏域別6回・個別96回(12月末現在) ※ 26年度は市1回・圏域別12回・個別144回の予定	
	障害福祉課	・「自立支援協議会」を設置し、全体会、部会、事務局会議を開催して、障害者の地域生活支援に関する課題の解決や新たなサービスの開発などの協議を行っています。	
	社会福祉協議会	・保健福祉部との「連絡会」を定期的に開催し、情報共有や意見交換を行っています【24年度～】。	
⑦保健福祉などのサービスや地域福祉活動の質をいっそう高める取り組みの推進	障害福祉課	・相談支援員の研修会に講師を派遣し、障害福祉サービスに関する情報を提供しています。	8
	社会福祉協議会	・外出援助サービス事業、移送サービス事業を担う運転ボランティアを対象とした「運転協力員現任研修会」を開催し、利用者の立場に立ったサービスの提供と質の向上に努めています。	

### (3) 難しい課題などに対応するセーフティネットのしくみづくり

計画項目	担当課(機関)	事業等の実施・進捗状況	連番
①難しい課題に協力して対応する「(仮称)セーフティネット委員会」のしくみづくり			9

(4) 安心して生活できる「住まい」への支援の推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①地域生活を支援する住宅や居住型の施設の整備の推進	高齢介護室	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険サービスとして「住宅改修費」を支給しています。 *支給件数：【23年度】977件、【24年度】1,006件、★【25年度】1,111件 ※26年度は1,116件、27年度は1,171件の見込</li> <li>介護保険の居住型サービスを提供する施設を、事業者を公募して整備しています。 *整備数：【23年度】小規模特養 2か所、小規模多機能型居住介護施設 2か所、グループホーム 2か所 【24年度】小規模特養 1か所 ★【25年度】小規模特養 1か所 ※26年度は特養 2か所、小規模特養 2か所、グループホーム 4か所の予定</li> <li>「有料老人ホーム」の届出が、事業所によって行われています。</li> </ul>	10
	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「重度障害者住宅改修助成事業」を実施しています。 *利用件数：【23年度】18件</li> </ul>	
	まちづくり事業推進室	<ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅のあり方を検討しました【23年度】。 ★「市営住宅長寿命化計画」を策定しました【25年度】。→ ※26年度から計画に基づく整備を推進します。</li> </ul>	
	都市計画室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「住宅マスタープラン（住生活総合計画）」を策定しました【23年度】。</li> <li>「住宅マスタープラン庁内推進委員会」を設置し、アクションプランを策定しました【24年度】。→ ★アクションプランによる施策の進行管理を行っています【25年度】。→ ※26年度から実績値を公表します。</li> </ul>	
②地域での居住を支援する事業などの充実	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「居住サポート事業」を、相談支援事業所の事業として実施しています【～24年度】。→ ★「基幹相談支援センター等機能強化事業」において、相談支援事業の一環として住まいへの支援を行っています【25年度】。</li> </ul>	11

(5) 「暮らしと自立」をみんなで支えていく取り組みの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①市民一人ひとりが自らの暮らしを考える「ライフプラン」づくりの推進			12
②「暮らしと自立」に関するさまざまな生活課題を解決していく取り組みの推進	保護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「子どもの健全育成相談員」を配置し、家庭環境・健康・ひきこもり等の相談支援により自立を支援しています。 → ★「健康管理支援員」も活用し、相談支援を行いました【25年度】。</li> <li>「生活保護受給者日常生活自立支援事業」を実施し、認知症や精神障害などで判断能力に不安がある受給者の福祉サービス等の利用や日常的な金銭管理等を援助し、社会的自立を支援しています【24年度～】。</li> </ul>	13
	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の生活困窮者支援施策や全国社会福祉協議会の生活支援活動強化方針などの方向性を確認し、具体的な施策に対応していくための情報収集を行いました【24年度】。→ ★生活困窮者自立支援制度や全国社会福祉協議会の取り組みの方向性などの情報収集を行いました【25年度】。</li> </ul>	

2. 相談やニーズを把握する取り組みの充実

(6) 身近な相談の場とネットワークの充実

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①保健福祉や子育て支援に関する総合的な相談支援のしくみづくり	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を必要とする人の相談に対して、各機関と連携して具体的な解決方法を提案できるよう努めています。</li> </ul>	14
	高齢介護室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域包括支援センター」を設置しています。 *設置数：【～24年度】6か所、★【25年度】9か所(3か所増設) ※26年度は12か所(3か所増設) *相談件数：【23年度】3,203件、【24年度】3,900件、★【25年度】4,611件(1月末現在) ※26年度は6,000回の予定</li> </ul>	
②市民の力とつながりによる身近な相談活動の推進	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちかど福祉相談所」の運営委員会を、相談員や校区福祉委員会が主体となって設置し、コミセンエリアごとの相談支援の充実を図っています。→ より相談しやすいように、ふれあいサロン等での出張相談を1コミセンエリアで実施しました【24年度】。→ ★各コミセンエリアで地域包括支援センター等と連携して出張相談を実施しています【25年度】。 ★南コミセンエリアで「南なんでも相談所」が開始されました【25年度】。</li> </ul>	15

(7) 多様なつながりを活かした積極的なニーズ把握の推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①積極的なニーズ把握の取り組みの充実	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>孤立死の予防を目的とした「緊急時安否確認モデル事業」の実施にあわせて、状況把握調査を実施しています【24年度～】。→ ★「孤立死等の発見に関する情報把握調査」を実施し、分析を行っています【25年度】。</li> </ul>	16
②地域での見守り・声かけなどの活動によるニーズ把握のいっそうの推進	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「小地域ネットワーク活動」において、ひとり暮らし高齢者等への「声かけ見守り活動」を実施しています。 *対象者数：【23年度】4,626人、【24年度】4,694人(協力員 1,004人)</li> </ul>	17
③地域福祉をすすめるための個人情報適切な管理と活用推進	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ひとり暮らし高齢者調査」のあり方について、有識者を交えた検討委員会で検討し、25年度からは社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会の共催で実施することにしました【23年度】。→ ★「ひとり暮らし高齢者調査」を社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会の共催に変更して実施しました【25年度】。</li> <li>「緊急時安否確認モデル事業」の利用者リストを、利用者の同意を得て、社会福祉協議会、鍵を預かる福祉事業所、警察、地域担当民生委員、自治会長、ケアマネジャーで共有しています【24年度～】。</li> </ul>	18

### 3. 地域福祉についての情報伝達と理解の推進

#### (8) 情報をきめ細かく伝える取り組みの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①「広報ねやがわ」等を通じた情報発信のいっそうの充実	保健福祉総務課	・「広報ねやがわ特集号 地域福祉計画」を発行（全戸配布）し、地域福祉計画の内容とともに各種相談窓口や制度の概要等を、市民にわかりやすく発信しました【23年度】。 ・「出前講座 地域福祉ってなに？」を地域のサロン活動で実施し、地域福祉の概要説明や身近な相談窓口などの紹介を行いました【24年度】。→ ★ 申込しやすいうように、講座名を「みんなで支える地域の福祉」に変更しました【25年度】。	19
	健康増進課	・必要な情報を迅速かつ的確に提供できるよう、各種媒体を通じて情報発信を行っています。	
	高齢介護室	・「高齢者の保健福祉の手引き（2012年度版）」を発行し、関係課・関係機関等に配布しています。	
	障害福祉課	・「福祉のてびき」に関連するサービスを掲載し、障害者手帳を交付する際に配布しています。	
	社会福祉協議会	・社会福祉協議会、西北包括支援センターのホームページを設置し、情報発信を行っています。	
②情報を的確に伝えるための取り組みの推進	社会福祉協議会	・組織構成会員の福祉施設や団体等に、社会福祉協議会が入手した各種情報を毎月まとめて送付しています。	20

#### (9) さまざまな場での福祉の学習と話しあいの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①学校や地域などでの福祉に関する学習や話しあいの機会の充実	健康増進課	・地域の団体等の希望に応じて、「出前講座 みんなの健康1・2・3」の開催や講師派遣を行っています。	21
	高齢介護室	・「ねやがわ発出前講座」で介護保険制度のしくみの説明などを行っています。	
	教育指導課	・小学校・中学校において、さまざまな組織・団体・事業所等の協力も得ながら、道徳や総合的な学習の時間を中心に福祉の心を育む学習を行っています。	
	社会福祉協議会	・学校での「福祉体験学習」にボランティアグループや校区福祉委員会が参加・協力しています。 *実施回数：【23年度】74回 ★ 市の新任研修での福祉教育に協力しました【25年度】。 ・校区福祉委員会で「住民懇談会」を開催し、地域の福祉課題の把握や課題解決手法の検討などを行っています。 → ★ 各校区の会議や研修等でも、地域の福祉課題についての話しあいをすすめています【25年度】。	
②心のバリアフリーをすすめる取り組みの推進	社会福祉協議会	★ 小中学校の「福祉体験学習」のなかで、障害当事者の課題への理解をすすめるよう、当事者団体と連絡・調整を行いました【25年度】。	22

### 4. 地域福祉をすすめるつながりづくりの推進

#### (10) 身近な地域でのつながりづくりの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①つながりとふれあいのある地域づくりの推進	高齢介護室	・「老人クラブ」(131クラブ)により、地域の見守り活動等が行われています。	23
	市民活動振興室	・「地域協働検討会議」を開催し、先進都市の視察等を行いながら提言書が作成・提出されました。提言をもとに「地域協働推進プラン」を作成し、パブリックコメントを実施しました【～24年度】。→ ★ 全職員を対象にプランの研修を行いました【25年度】。 ★ 「地域担当職員」を任命し、育成研修を行いました【25年度】。 ★ 「地域協働協議会」および「地域協働協議会設立準備会」が設立されました【25年度】。 * 設立校区数：★ 【25年度】地域協働協議会 2校区、設立準備会 9校区(2月末現在)	
	危機管理室	・広域的に防犯活動や啓発活動を行って安全・安心のまちづくりを実現する「地域安全推進協議会」を、西北地区をモデル地区として設置し、他の地区においても設置を推進しています【23年度～】。→ ★ 関係機関・団体等の意見を参考にして、協議会のあり方などの体制の再構築を図っています【25年度】。	
	社会福祉協議会	・地域の各種団体の参加を得て「校区福祉委員会」が設置されており、地域の状況に応じた主体的な福祉のまちづくり活動がすすめられています。	
②支援が必要な人を見守り支える地域のつながりづくりの推進	高齢介護室	・「徘徊高齢者見守りネットワーク構築事業」【23年度】、「認知症地域支援体制まちづくり事業」【24年度～】を実施し、プロジェクト会議や各種事業を実施しています。 * 実施状況：【23年度】プロジェクト会議 1回、徘徊模擬訓練 1校区 【24年度】プロジェクト会議 1回、徘徊模擬訓練 6校区、若年認知症講演会 1回 ★ 【25年度】プロジェクト会議 2回、認知症勉強会 6か所(10校区) ※ 26年度はプロジェクト会議と認知症勉強会 8校区の予定	24
③人々がふれあえる場づくりの推進	高齢介護室	・「高齢者福祉センター」や「いきいき教室」を設置しています。 * 設置数：高齢者福祉センター 4か所、いきいき教室 4か所 ・「老人クラブ」の活動を支援しています。 * 老人クラブ数：【23年度】133クラブ(11,291人)、【24年度】131クラブ(11,141人) ★ 【25年度】131クラブ(10,970人)	25
	こども室	・「子育て支援センター」や「つどいの広場」を設置しています。 * 設置数：【24年度】子育て支援センター 6か所(2か所増設)、つどいの広場 2か所 ★ 【25年度】子育て支援センター 6か所、つどいの広場 4か所(2か所増設) ※ 26年度は子育て支援センター1か所、つどいの広場1か所を増設	
	社会福祉協議会	・「小地域ネットワーク活動」において、地域でのつながりの場づくりをすすめています。	

(11) 災害時などに的確に支えあえるネットワークづくり

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①緊急時に的確に支援しあえるしくみづくり	保健福祉総務課	・社会福祉協議会が実施する「高齢者安否確認かぎ預かり事業」のモデル事業を支援しました【24年度】。→★ 26年度からの全市実施を支援しました【25年度】。	26
	高齢介護室	★「福祉避難所運営に関する協定」を特別養護老人ホームと締結しました【25年度】。	
	障害福祉課	・「災害時要援護者リスト」を作成しました【23年度】。 ★「福祉避難所設置の協定」を障害福祉施設等と締結しました【25年度】。	
	危機管理室	・各小学校区の「自主防災協議会」の防災訓練を支援しています。→ ※ 26年度は防災資機材の拡充等、さらなる支援を行います。	
	社会福祉協議会	・「災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」の25年度の策定に向けて、検討を行いました【24年度】。→ ★「災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」を策定しました【25年度】。 ・災害ボランティアセンターに必要な備品の整備を、福祉基金を活用して行っています【24年度～】。 ★「災害ボランティアセンタースタッフ養成講座」を開催し、スタッフの登録をすすめています【25年度】。	
②緊急時の対応をすすめるための情報共有のしくみづくり	障害福祉課	・「救急救命キット」を重度（身体1・2級、知的A、精神1級）と緊急時対応が困難な障害者に配布しています。 *配布数：【23年度】2,130人	27
	危機管理室	・「災害時要援護者リスト」を、自主防災組織に提供しています。→ ※ 26年度は新たなリストの作成や継続更新の方法を検討します。 ・「災害時要援護者地図システム」を構築しました【24年度】。 ・「メールねやがわ（安心・安全メール）」に防災活動情報のカテゴリを設置し、災害時の活動状況や平常時の防災活動の情報提供をできるようにしました【24年度～】。	
	社会福祉協議会	・見守り活動で異変を察知した際の対応として「緊急時安否確認モデル事業」を、東北コミセンエリアで社会福祉法人と連携して実施しました【24年度】。→ ★「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」を全市で取り組むための展開を図り、21施設と事業協力施設の協定を締結しました【25年度】。→ ※ 26年度は全市で取り組むとともに、基盤となる地域の見守り活動の充実を図ります。 *モデル事業利用者数：【24年度】63人、★【25年度】88人（3月現在）	

5. 地域福祉の担い手づくりの推進

(12) 多様な地域福祉活動の場づくりと参加の呼びかけの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①多様なニーズに応じた活動づくりの推進	社会福祉協議会	・市の各種保健福祉事業の実施における地域との協働や市民参加への協力依頼には、できる限り協力しています。	28
②有償による支えあい活動の推進	社会福祉協議会	・有償福祉活動を推進する組織として市内のNPO法人や介護保険事業所等で設置されている「寝屋川高齢者サポートセンター」について、立ち上げや市民への周知・広報に協力しています。	29
③専門家によるボランティア活動の推進			30
④幅広い層の人たちへの効果的な呼びかけの推進	社会福祉協議会	・「市民福祉講座」を開催しています。 *参加者数：【23年度】101人（テーマ「60代からの人生を考える」） 【24年度】142人（テーマ「物と心を整理する～老前整理」） ★【25年度】371人（テーマ「孤立死～あなたは大丈夫ですか～」）	31
⑤担い手を増やしていくための学習機会の充実	社会福祉協議会	・各種「ボランティア講座」を開催しています。 *参加者数：【23年度】「国土交通大臣認定運転協力者講習会」38人（3回）、「運営協力者現任研修会」42人（1回） 「ボランティア講座基礎Ⅰ」117人（4回）、「ボランティア講座基礎Ⅱ」11人（1回） 「ボランティア講座シニア編」39人（1回） 【24年度】「国土交通大臣認定運転協力者講習会」20人（2回）、「運営協力者現任研修会」41人（1回） 「ボランティア講座基礎Ⅰ」118人（4回）、「ボランティア講座基礎Ⅱ」11人（1回） 「ボランティア講座シニア編」11人（1回）	32
⑥担い手のネットワークの充実	社会福祉協議会	・「社協登録ボランティアグループ連絡会」を設置し、会議（年3回）を開催しています。 ・福祉施設や地域に必要なボランティアを探してもらう「ボランティア活動見本市」を開催しました【24年度】。	33

(13) 福祉の仕事を担当する人材の確保への支援

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①福祉の仕事に就く人を増やすための取り組みの推進			34

6. 地域福祉活動への支援の充実

(14) 地域の資源を活かした地域福祉活動への支援の推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①地域の資源を活かした活動拠点の充実			35
②地域福祉活動を支援する財源の確保	保健福祉総務課	・「共同募金」の配分先や用途がわかるように広報を見直しました【23年度～】。 ★「共同募金」を効率的・効果的に実施するため、26年度から社協に移行するための調整を行いました【25年度】。 ★ 田井校区・石津校区で校区福祉委員会と地域活動協議会が円滑に連携できるよう、26年度から校区福祉委員会を分割するための「小地域ネットワーク事業費補助金」の交付にかかる調整を行いました【25年度】。	36
③地域福祉活動に対する専門的な支援（コミュニティワーク）の充実	社会福祉協議会	・「校区担当職員」をコミュニティセンターエリアごとに配置し、校区福祉委員会を中心としてコミュニティワークを実践しています。 ・校区担当職員のスーパーバイザーを専任で配置し、地域状況に応じた実践力の向上を図っています【24年度～】。	37

## 7. 権利擁護や虐待防止のための取り組みの推進

### (15) みんなで連携してすすめる権利擁護支援の取り組みの推進

計画項目	担当課(機関)	事業等の実施・進捗状況	連番
①福祉に関する権利擁護を総合的にすすめる「(仮称)権利擁護支援センター」の設置			38
②日常生活自立支援事業や成年後見制度による支援の推進	高齢介護室	・「成年後見制度の市長申立」を行っています。 *申立件数：【23年度】9件、【24年度】5件、★【25年度】8件(予定) ※26年度は14年の予定	39
	障害福祉課	・「成年後見制度の市長申立」と「成年後見費用の助成」を行っています。 *申立・助成件数：【23年度】申立 2件、【24年度】申立 1件・助成 1件、★【25年度】申立 2件	
	社会福祉協議会	・「日常生活自立支援事業」を実施し、判断能力が不十分な認知症・知的障害・精神障害のある人の福祉サービスの利用や金銭管理の支援を行っています。 *利用者数：【23年度】69人、【24年度】76人、★【25年度】83人 ・「日常生活自立支援事業」の支援員を1名増員し、利用待機期間の短縮に取り組んでいます【24年度～】。→ ★市や地域包括支援センターと連携して成年後見制度への移行をすすめています【25年度】。	
③虐待防止や権利擁護に関するネットワークと具体的な対応の充実	健康増進課	・家庭児童相談室や中央子ども家庭センターと連携し、虐待への早期の対応に努めています。	40
	高齢介護室	・「高齢者虐待防止ネットワーク会議」(年1回)、「高齢者虐待専門員会議」(年1回)を開催しています。 ・地域包括支援センター・高齢介護室等で、高齢者虐待に関する相談や通報に対応しています。 *相談件数：【23年度】70件、【24年度】67件、★【25年度】64件	
	障害福祉課	・「障害者虐待防止センター」を設置し、虐待の未然防止の啓発や虐待ケースへの対応を行っています【24年度～】。→ ★ 分離ケース・使用者虐待ケースへの継続的な支援を行いました【25年度】。 *通報件数：【24年度】17件、★【25年度】14件	

## 8. ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

### (16) だれもが生活しやすい地域の環境づくり

計画項目	担当課(機関)	事業等の実施・進捗状況	連番
①都市施設や建築物のバリアフリー化の推進	まちづくり指導課	・「大阪府福祉のまちづくり条例」に基づく民間建築物の協議を行っています。 *協議件数：【23年度】6件、【24年度】5件、★【25年度】9件	41
	道路交通課	・「歩道点字ブロック」の整備を、市道池田秦線で実施しました【24年度】。	
	公園緑地課	・「ユニバーサルゲート」を、木屋元町公園、春日どんぐり公園に設置しました【24年度】。 ★「移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例」を施行しました【25年度】。 ★ 一号三井公園・三号三井公園の出入口をバリアフリー化しました【25年度】。	
	都市計画課	・「JR東寝屋川駅周辺地区交通バリアフリー基本構想」に基づく特定経路の整備が完了しました【23年度】。 ・新バリアフリー法の適応拡大をめざして、先進事例の調査研究や関係機関・関係部局との連携を図っています。	
②市民の理解やマナーを高める取り組みの推進	道路交通課	・物品の放置を発見した際は、撤去するよう指導を行っています。 ・「こども自転車教室」、「交通安全教室」、「出前講座」等を行っています。→ 交通安全教室は私立校園を含めて実施しました【24年度】。→ ★ 出前講座は老人会を中心に行いました【25年度】。 ★ 小中学校・高校・大学・企業・関係団体などで「自転車安全利用講習会」を行っています【25年度】。	42
③日常生活圏域に配慮したまちづくりの推進			43
④公共交通や移動を支援するサービスの充実	障害福祉課	・「重度障害者等移動サービス事業」を、社会福祉協議会に委託して実施しています。	44
	道路交通課	・東部地区【23年度】、西部地区(24年度の予定)の路線バスの再編を行い、高齢者等のバス利用の利便性を高めました。 ★「バスロケーションシステム」の導入に対する補助を行いました【25年度】。	

## 9. 健康と生きがいづくりの推進

### (17) 市民一人ひとりの主体的な健康づくりの推進

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①主体的な健康づくりの推進	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「健康づくりプログラム」を全戸配布し、各種保健事業の周知と健康づくりの啓発を行っています。</li> <li>「食育推進計画」に基づき、各部会で食育の現状と課題を協議し、推進を図っています。</li> <li>「ワガヤネヤガワ健康ポイント事業」を実施し、各種保健事業への参加を促進しています【24年度～】。</li> <li>健康づくり実践講座の参加者が自主的に健康づくり活動を行う「健康の会2006」の活動に対して、支援を行っています。</li> </ul>	45
	保険事業室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「特定健診」・「保険指導事業」を実施しています。→ ★ 心電図・貧血検査の対象を市独自基準で拡大しました【25年度】。</li> <li>*受診率等：【23年度】特定健診受診率 34.0%、特定保健指導実施率 28.2%</li> <li>★【25年度】特定健診受診率 31.6%(2月末現在)</li> <li>特定保健指導の対象とならないハイリスク者への「重症化予防事業」を実施し、保健指導やかかりつけ医や専門医での治療につないでいます。</li> <li>*実施状況：【24年度】保健指導実施 189人、治療開始 115人</li> <li>★生活習慣病の重症化を予防するための「地域連携協定」を医師会・歯科医師会・薬剤師会・関西医大香里病院と締結しました【25年度】。→ ※ 26年度以降も取り組みを充実します。</li> </ul>	
	社会福祉協議会	★ 大阪府看護協会の「まちの保健室事業」に協力し、地域と連携してサロンなどでの取り組みました【25年度】。	
②こころの健康づくりの推進	保健福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策の一環として、市民に対する啓発事業を実施しています。</li> <li>*実施状況：【23年度】民生児童委員やまちかど福祉相談所相談員への研修を実施</li> <li>【24年度】市民に対する講演会を実施</li> <li>★【25年度】うつ病の早期発見・相談促進のための「こころの体温計」を導入、自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月)にパネル展示、関連本コーナーの設置、広報・ホームページ・職員向けメールマガジンでの周知活動を実施</li> <li>市の相談窓口職員を対象とした「ゲートキーパー養成研修」を実施しました【24年度～】。→ ★「ゲートキーパー手帳」を作成し、養成研修受講者等に配布しました【25年度】。</li> <li>★庁内で自殺対策施策の協議等を行う「自殺対策連絡調整会議」を設置し、年2回開催しました【25年度】。</li> </ul>	46
	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「休日診療」と「障害者歯科診療」を、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力を得て、市立保健福祉センター診療所で実施しており、休日診療では小児科の夕方診療を行うなど、地域のニーズに応じた医療体制の充実に努めています。→ ★「障害者歯科診療」の診療日を拡充しました【25年度】。</li> </ul>	
③地域に密着した医療体制づくりの推進	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「休日診療」と「障害者歯科診療」を、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力を得て、市立保健福祉センター診療所で実施しており、休日診療では小児科の夕方診療を行うなど、地域のニーズに応じた医療体制の充実に努めています。→ ★「障害者歯科診療」の診療日を拡充しました【25年度】。</li> </ul>	47

### (18) だれもが生きがいをもって暮らしていくための参加の場づくり

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①社会参加や就労に対する支援の充実	社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ねやがわ生涯学習あんない」の講座・イベント編、サークル・団体編を毎年発行し、市内の各施設に配置しています。</li> <li>*発行部数：【各年度】講座・イベント編 4月・10月に各1,500部・サークル・団体編 7月に2,700部</li> </ul>	48
	産業振興室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域就労支援事業」で一般就労相談を行っています。</li> <li>*相談件数【23年度】269件(就労11件)、【24年度】200件(就労27件)、★【25年度】202件(就労22件)</li> </ul>	
②まちづくりにおける参加と協働の推進			49

## 10. 地域福祉をみんなですすめるしくみづくり

### (19) 地域福祉計画を着実に推進するしくみづくり

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①「(仮称)地域福祉計画推進評価委員会」を中心とする計画推進のしくみづくり	保健福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁内関係部局と社会福祉協議会を対象として、地域福祉計画に関する事業の実施状況と課題の調査を実施しました【24年度～】。</li> <li>「地域福祉計画推進評価委員会」を開催しました【24年度～】。→ ★ 地域福祉計画推進委員会を執行機関の附属機関とするための条例改正・規則制定を行いました【25年度】。</li> </ul>	50
②分野別計画との一体的な推進			51
③各々の主体の取り組みをすすめるための検討や協議の推進	保健福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「広報ねやがわ特集号 地域福祉計画」を全戸に配布し、「ワガヤネヤガワちいきふくしプラン」を広く市民に周知しました【23年度】。</li> <li>「出前講座 地域福祉ってなに？」を地域のサロンで実施し、「ワガヤネヤガワちいきふくしプラン」の概要などの説明を行いました【24年度】。→ ★ 申しやすいように、講座名を「みんなを支える地域の福祉」に変更しました【25年度】。</li> </ul>	52
④広域的な取り組みの推進			53

### (20) 地域福祉をみんなですすめる協働と連携の場(プラットフォーム)の充実

計 画 項 目	担当課 (機関)	事 業 等 の 実 施 ・ 進 捗 状 況	連番
①社会福祉協議会や校区福祉委員会の「地域福祉のプラットフォーム(みんなが集まる場)」としての機能の充実	社会福祉協議会	★ 社会福祉協議会の組織構成会員を対象として、その役割と連携のあり方をテーマとした研修会を開催しました【25年度】。	54
②多様な協議と協働の場づくり			55
③「(仮称)地域協働協議会」と連動した取り組みの推進	地域福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域協働協議会の推進に関して、市民活動振興室や社会福祉協議会と調整を行っています【24年度】。</li> </ul>	56